

令和6年5月28日

保護者様

上三川町立明治小学校長 那花 恭子

学校での熱中症対策について

日頃より、保護者の皆様には本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今年度は5月に入ってから気温の高い日があり、体調不良や熱中症等が心配されます。今後、夏にかけて暑さがますます厳しくなってきます。

つきましては、本校では、次のとおり熱中症対策を講じていきますのでご理解とご協力をお願いいたします。

1 登下校時の傘の活用

- (1) 登下校時の日傘の活用については、ご家庭の判断で対応をお願いします。傘をさして登校することで、以下のような安全面での配慮が必要となります。

- ① 傘をさしている児童の傘が、さしていない児童の頭や顔等に接触することによるけが
- ② 傘と自動車、自転車等との接触事故
- ③ 傘で手がふさがっていることによる転倒事故

これらについては、学校で指導いたしますが、ご家庭でも安全面でのご指導をお願いいたします。なお、透明のビニール傘等は日差しを通してしまうのでご注意ください。(熱がこもってしまい、体温の上昇につながる恐れがあり、逆効果となります。)

2 運動に関する指針

- (1) 屋外や体育館で運動をする際は、職員室花壇前及び体育館にある暑さ指数モニター(WBGT)を確認し、その数値によって運動を実施するかどうか判断します。休み時間の校庭遊びも含まれます。
- (2) 暑さ指数の数値によっては活動を制限します。
暑さ指数
3.1以上 運動は原則中止 2.8～3.1 厳重警戒(激しい運動中止)
2.5～2.8 警戒(積極的に休息) 2.1～2.5 注意(積極的に水分補給)
2.1未満 ほぼ安全(適宜水分補給)
- (3) 朝礼台の上に旗を立て、その旗の色で暑さ指数が分かるようにします。
- (4) 暑さが厳しい時期は、できるだけ外での活動や徒歩での校外学習等を計画しないようにします。
- (5) 熱中症警戒アラートの発表情報を確認し、発表内容に応じて対応をします。

3 水分補給

- (1) 体育の授業中、外での活動時は水筒を持参させ適宜、水分補給の時間をとります。
- (2) 登下校の途中でも水分補給ができるよう班長に指導します。(その際、手は傘以外のものを持たないようにするため、水筒は肩掛けのものを使用するようにします。)
- (3) その他、こまめな水分補給を呼びかけます。

4 その他

- (1) 各教室のエアコン、扇風機を有効に活用します。その際、定期的に窓やドアを開け換気もしていきます。
- (2) 汗で服が濡れることが予想されます。濡れた服で冷房にあたると健康上よくありませんので、汗をかきやすいお子様の場合は着替えなどもご用意されるとよいかと思えます。また、ハンカチや汗ふきタオルのご用意を忘れずをお願いします。
- (3) 暑さが厳しくなっていくこの時期は、持病があるお子様だけでなく、健康上問題がないお子様であっても、寝不足やかぜ気味などのちょっとした体調不良などの影響により、熱中症で倒れることがあります。熱中症による救急搬送件数は年々増えてきており、最悪の場合は短時間で命を落としてしまう危険性もあります。保護者の皆様には、日々のお子様の健康状態を十分に把握し、無理のないように生活させていただきたくお願いいたします。